



来待ストーンがオープンして、今年で25年目を迎えます。今年度より、「モニュメント・ミュージアム来待ストーン」の情報をいち早く地域の皆さまにお知らせするため、【ストーン NEWS LETTER】を発行します！記念すべき創刊号は、来待ストーン全体をご紹介します。



来待ストーン南側採石場跡地

平成24年と25年に、地域の方たちと一緒に整備をして見学できるようになった石垣に囲まれた採石場跡地です。昭和30年頃まで採石をしていました。

整備前



整備後



ミュージアム/レストラン Nature

P3

陶芸館

P2

来待ストーン

石の広場と採石場跡地

高さ約25mの石山に囲まれた石の広場の岩肌には採石でついたマサカリの跡を観察することができます。

キリマキマサカリ

石のトンネル

某ジブリ映画のトンネルを思い出す方も多いです。機械掘りで、床は機械の跡、壁は手掘りの跡を残しています。

「人」の石

「人」という文字を表しています。大きい方が約60cm、小さい方が約30cmあります。



P1

至 菅原天満宮

至 国道9号線

来待石工房 / 来待石灯ろう協同組合事務所

広場

石切りチェーンソー

現在の採石はチェーンソーを使用しています。栃木県大谷石のものを改良して昭和40年頃から使用されるようになりました。

伝統的工芸品「出雲石灯ろう」

出雲石灯ろうで伝統的工芸品に指定されているものは全部で26種類。それぞれ意味や由来があり、説明看板がついています。

来待石工房横の広場には動物の顔をモチーフにした来待石があります。何の動物が当ててみてね。



モニュメント・ミュージアム

来待ストーン

MONUMENT MUSEUM KIMACHI STONE



〒699-0404

島根県松江市宍道町東来待 1574-1

休館日：毎週火曜日（祝日の場合翌平日）※ 陶芸館は火・水・木曜日

☎ 0852-66-9050